

令和2年度「学び、行動するPTA」団体表彰

No.	団体名	活動・業績等の概略
1	上鶴間高等学校PTA	<p>県高P連相模原地区協議会の理事校として、新型コロナウイルス感染症による困難な状況の中、令和2年度相模原地区大会の開催に当たり、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会場への参加人数の制限や、消毒作業・健康チェックなど新型コロナウイルス感染症対策の徹底</li> <li>・テレビ会議システムを利用した、来賓と地区内13校の会員の参加</li> </ul> <p>など細部にまで配慮しながら運営して、大会を成功に導いた。</p>
2	市ヶ尾高等学校PTA	<p><b>【PTA組織運営】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の臨時休業に際し、初めての書面による保護者総会を実施した。約1000名以上の議決葉書の回収（85%）を実現し、無事に書面総会を成立させた。</li> <li>・通常の役員会に関しては、リモートによる実施やライン・ワークス等の情報交換手段を利用し、スムーズな運営を実現した。</li> </ul> <p><b>【感染防止対策】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染防止対策を十分に考慮して開催した校内文化祭においては、消毒液・手洗い用石けん液の校内設置及び感染症対策実施の喚起につとめた。</li> <li>・例年、球技大会には豚汁の提供を行っていたが、コロナ禍により校内調理が難しくなった為、キッチンカー業者に依頼し、PTA・保護者は感染防止対策を徹底した整列や配給に取り組む中で、生徒達への豚汁提供を実現した。</li> <li>・入学者選抜に伴う生徒自宅学習期間を前に、校長・PTA会長連名で、在宅時の過ごし方・感染症対策等に関するメッセージを文書で発信することで、学校と家庭とのパートナーシップの重要性を訴えた。</li> </ul> <p><b>【各種委員会活動】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報委員会は、広報誌の発行回数を減らし、その発行予算を、部活動等を紹介するリーフレットの作成に充てることで、中止になった入学直後の新入生向け「部活動の紹介」等の学校行事を補完した。</li> <li>・学年委員会は、例年行っていた業者・保護者による自転車点検が実施できなくなった為、自転車通学（交通安全）プリントの作成・配付によって、交通安全意識の啓発を図った。</li> <li>・環境委員会は、コロナ禍にあっても、生徒達が心豊かに学校生活を送れるように、年間通して必要最小限の人数をやりくりしながら、校内花壇等の整備をやり遂げた。</li> </ul>

令和2年度「学び、行動するPTA」団体表彰

No.	団体名	活動・業績等の概略
3	横須賀工業高等学校PTA	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PTA（成人委員会）役員を中心に話し合いを持ち、保護者同士・教員がコミュニケーションを持てる活動の場として、「ヨガ教室」を開催した。</li> <li>・受付時に新型コロナウイルス感染予防対策として、検温・手指の消毒を実施した。</li> <li>・初心者も参加しやすい様にヨガマットを参加人数分準備した。</li> <li>・校内食堂で販売されているチーズケーキを配給し、帰宅後それを話題に親子の会話が弾んだとの声もあった。</li> </ul>
4	湘南高等学校PTA	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍において本校PTA会員対象の教育に関する講演を、オンラインを併用して実施し、成果をあげた。</li> <li>・地区PTA幹事校として、コロナ禍においてオンライン会議、オンラインによる講演会、地区各校PTA会長のオンライン情報交換会を実施し、地区のPTA活動の充実に努めた。</li> <li>・オンラインによる校内施設案内を実施し、学校の広報活動に寄与した。</li> </ul>
5	小田原東高等学校PTA	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保護者と教員とが連携して生徒の学校生活をサポートしている。</li> <li>・各委員会からの声を聞き、活動に反映させる。</li> <li>・生徒の学校生活を記録・発表する広報活動や、生活上の安全面をサポートする活動。</li> <li>・学校環境の美化に関する活動。</li> <li>・地域の商業と結びつき、学校生活をサポートする体制づくり。</li> <li>・他校PTAとの連携を密にし、情報交換をしながら本校のPTA活動をよりよいものに改善していく協力体制の保持。</li> <li>・PTA会員の教養の向上や、親睦を深める行事の企画・実施。</li> </ul>
6	多摩高等学校PTA	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. PTA総会の案内方法と協議事項の回答について</li> <li>2. 体育祭当日の熱中症対策について</li> <li>3. 体育祭の熱中症対策（その2）</li> <li>4. 成人教育委員会が実施している大学訪問の代替について</li> </ol>
7	相模原弥栄高等学校 PTA	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育環境改善に関する活動</li> <li>・学校以外の各種地域の連携協力に関する活動</li> <li>・多くの保護者や教師が参加しやすい場の提供に関する活動</li> <li>・保護者と生徒、教師の交流と協働体制を構築することに関する活動</li> </ul>

令和2年度「学び、行動するPTA」団体表彰

No.	団体名	活動・業績等の概略
8	秦野曾屋高等学校PTA	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 役員の見解や要望を取り入れ、感染対策を整えた新しい形の会議を提案・実行。</li> <li>・ コロナ禍でのPTAと学校との連携協力による活動。</li> <li>・ 多くの保護者や先生方、役員OB・OGが参加しやすい環境づくりを提案し、会の立ち上げを推進した。</li> </ul>
9	麻生総合高等学校PTA	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動人数を最低限に抑えて、七夕飾りや自転車点検の実施。</li> <li>・ 感染症対策として、オンライン会議の充実。</li> </ul>
10	藤沢工科高等学校PTA	<p>本部、成人委員会、学年学級委員会、広報委員会、交通安全委員会、環境整備委員会に所属する200名の委員が活動している。新型コロナウイルス感染拡大により、PTA活動の中止・制限が生じている中、全校生徒及び教職員と協力して新型コロナウイルス終息を願うアマビエモニュメントの製作、展示や新型コロナウイルス感染対策という意見が出された。本部役員、学年学級委員会で話し合い、疫病退散として知られているアマビエモニュメント（W900、H1800）をPTA、教職員、生徒と折り紙等で作り、アマビエの髪を千羽鶴で表現した。工科高校の「ものづくり」の精神を生かし、専用の展示ケースも作製し、職員室前に展示することで、全校生徒への新型コロナウイルス終息への意識づけを行った。また、新型コロナウイルス感染対策として、アルコールジェル、マスクセットを全校生徒分準備し、1・2年は学校で、3年は遠足の際にバス内で配布した。さらに、除菌対策支援費として、PTA費からアルコールジェル、手洗い用洗剤、除菌用品等を購入し、有効に活動できた。これらを通して、生徒、教職員が一丸となり、安全意識を高めつつ、学校教育活動をサポートすることができた。</p>